伊勢新聞
発行所：伊勢新聞社
〒514-0831 津市本町34番6
☎ 059-224-0003
FAX059-226-3554
www.isenp.co.jp
©伊勢新聞社 2019

# 飯高の山中に巨岩群

## 松阪の「神山」に行く

## 神社の成り立ちを示す

おむすび形の山を真ん中にして両脇に山が控える「神山」の景観を発見した古代史研究家、井上香都羅氏は「神社が古代の神山を拝する祭祀の場に建てられている」「神山には、必ず磐座と呼ばれる巨岩があります」と説く。松阪市飯高町森の黒瀧神社から北を見ると、標高一、二〇〇㍍の無名の山を中心に東西約四・五キロに両翼が広がり左右対称となる。中心の神山に祖霊が昇天、降臨するとされるいわくらがあるのか。理論的にはあるので行ったら巨岩群があった。

（松阪紀勢総局長・奥山隆也）

まる見えリポート 三重 484

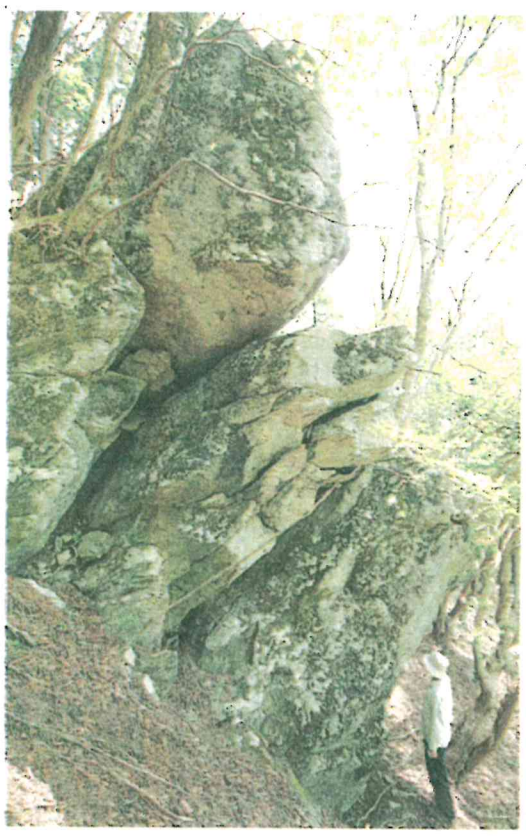
中央の山を中心に両翼が広がる黒瀧神社から見た山並み（左が西）＝松阪市飯高町森で

同神社の本殿へ向かう石段の右側に台形状の山並みが見える。西から東へ三峰山（一、二三五㍍）、平倉峰（一、二二二㍍）、涸谷山（一、一四八㍍）、黒岩山（一、一〇一㍍）が連なる。

四峰の中心に標高一、二〇〇㍍の山が位置し、山頂から尾根が東西へ二本下がって「凵」形に浮かび、神山の形になっている。

冬の樹氷で知られる三峰山の登山コースから外れているが、二本の尾根を歩いていくと木の幹や枝に登山路の目印の赤テープが巻かれている。

東の尾根は標高一、一一〇㍍付近で斜面に対して垂直に巨石群が突き出し、一帯は巨岩地帯。西の尾根は九七〇㍍付近に巨岩が集中している。中でも胸のあたりまである四角い柱のような岩が七十㌢ほど空けて等間隔に三つ並び、端の岩が四角の岩盤に乗って見える一群が目を引く。自然物だが不自然だ。



東側尾根で斜面に対して垂直に突き出た巨石群。記者（右）の4倍ほどの高さ＝松阪市飯高町富永で

西側尾根で等間隔に3つ並ぶ四角い岩＝松阪市飯高町富永で

また、本殿への参道左側には飯盛山（九三〇㍍）と、「マッターホルン」の異名を持ち岩肌を見せるその前衛峰（八〇九㍍）が並んで見える。本殿横には「山の神」のほこらがある。

■　■

井上氏は、古代の遺跡は神山を拝する祭祀の場なのではと仮説を立て、全国の弥生時代の銅鐸出土地や縄文・旧石器時代の遺跡計約一千カ所を現地調査し、全てで神山を確認した。

著作で井上氏は「子孫たちは、神となって降臨し山に宿った祖霊を、年に一度か二度、麓の山を正面に拝する場所に招いて、祖霊の祀りを行ったのです」（「銅鐸『祖霊祭器説』」彩流社、平成九年）、「霊はこの神岩から昇天し、元の神岩に降臨してきたものだ」（「古代遺跡と神山紀行」同、同十五年）と書いている。

日本民俗学を確立した柳田国男は膨大な民俗伝承の研究を基礎に、人が死んだら魂は山の上空に昇って子孫を見守るという信仰を推定した。

伊勢神宮の内宮禰宜、荒木田氏の玉城町での山宮祭を検討した柳田の昭和二十二年の「山宮考」では、「祭って居る神が、遠い先祖の霊だったことは判り、それが一定の期日を約して、山から降って来られる」「山の峯の前後左右は天つ空であったこと、又一つには次々の子や孫が、なほ同じ路を過ぎて高い處へ、昇って行くものと見られて居た」と記す。

■　■

「古事記」に出てくる最も古い神社の一つ、奈良県桜井市の大神神社は三輪山である。本殿はなく、拝殿から直接、神体山を拝む。

三輪山の山中にはいわくらがあり、山裾に辺津磐座、中腹に中津磐座、頂上に奥津磐座と呼ばれる三つのグループがある。古来入山が制限されてきたが、現在は大祭日などを除いて登拝できる。

神山の形を望める場所が、この世とあの世を結ぶ接点になっているから聖地とされてきたようだ。

診察時間 AM9:00～PM1:00 PM3:00～PM8:00 土曜日は PM6:00
SUZUKI すずき歯科
TEL(059)229-1648 休診日 木日祝祭日
津市羽所町513（JA会館前）

### 県市首脳の動き 10日

鈴木知事＝在庁
渡邊副知事＝在庁
稲垣副知事＝在庁
服部危機管理統括監＝在庁
日沖防災対策部長＝在庁
福永戦略企画部長＝在庁
紀平総務部長＝在庁
福井医療保健部長＝在庁
大橋子ども・福祉部長＝在庁
井戸畑環境生活部長＝在庁
中川環境生活部廃棄物対策局長＝在庁
大西地域連携部長＝在庁
辻地域連携部国体・全国障害者スポーツ大会局長＝在庁
伊藤地域連携部南部地域活性化局長＝在庁
前田農林水産部長＝在庁
村上雇用経済部長＝在庁
河口雇用経済部観光局長＝在庁
渡辺県土整備部長＝在庁
山神企業庁長＝在庁
加藤病院事業庁長＝在庁
廣田教育長＝在庁
中嶋議長＝在庁
北川副議長＝在庁
湯浅議会事務局長＝在庁

伊藤桑名市長＝市外
日沖いなべ市長＝市内
森四日市市長＝在庁
末松鈴鹿市長＝市外
桜井亀山市長＝市外
前葉津市長＝在庁・市内
竹上松阪市長＝市外
鈴木伊勢市長＝在庁・市外
中村鳥羽市長＝在庁・市内
竹内志摩市長＝在庁・市外
岡本伊賀市長＝在庁
亀井名張市長＝市外
加藤尾鷲市長＝在庁
河上熊野市長＝在庁

### 国会議員の動き（10日）

◇岡田克也氏（衆、無所属）＝諸会議、諸会合
◇川崎二郎氏（衆、自民）＝諸会議、諸会合
◇芝博一氏（参、立憲民主）＝諸会議、諸会合
◇田村憲久氏（衆、自民）＝裁判官訴追委員会調査小委員会、裁判官訴追委員会庶務小委員会、裁判官訴追委員会、諸会合
◇中川正春氏（衆、無所属）＝裁判官訴追委員会、諸会議、諸会合
◇三ツ矢憲生氏（衆、自民）＝諸会議、諸会合
◇吉川有美氏（参、自民）＝諸会議、諸会合

### 大観小観

日本中がひっくり返っていで、ひとり県だけすっくりとている印象がある。一人の女産む子どもの数の指標が全国では三年連続下回っているの県は三年ぶりに回復。伸び率は全国一順位も二十九位から十六位に上げた。とに喜ばしい▼「市町の子育て支援やでの働き方改革など多様な組織の努力果」と鈴木英敬知事。いやいや「結婚娠の希望をかなえることを主眼に取りで」きた知事のリードのたまものと惜なく賛辞を送りたい。分からないもの る▼「―希望をかなえることを主眼に組んでいる」のにと言って、結婚願望少した県民意識調査の結果に残念がっはわずか二日前だ。五月のこどもの日わせた総務省の発表でも、県の子ども は大きく減少した。知事は結婚、出産 いて「希望がかなう少子化対策をこれ

偏見や誤解は避けなければならないが、思い悩んでいる人への支援は必要　発言抄　日・定例記者会見で、引きこもりについて）

信頼される安心を、社会へ。SECOM
セコム三重株式会社
津市寿町14番15号 セコム津ビル
☎059(226)2552
http://www.secom-mie.co.jp

きょうの天気
提供 右福

北・中部
曇のち雨

南部
曇のち雨

伊賀
曇のち雨

9日に示し、米国の軟化を　のてい問ン備
いる。日米などは経済圏構　性にこ民てこてて